

# パートナーシップの強化



## 基本的な考え方

お客さまのビジネスの成功に貢献するためには、お客さまのニーズに沿った先進的で優れた品質の製品を開発・生産するとともに、長期間にわたって確実なサービスを提供することが重要です。その実現のために、サプライヤーや独立資本の販売会社は、UDトラックスのビジネスにおいて欠かすことのできない大切なパートナーです。

UDトラックスでは、お客さま満足の視点やボルボ・グループの方針を重視しながら、ビジネスパートナーとのより良い関係の構築をめざしています。

## ボルボ・グループ調達実績(2019年)

製品・サービス購入額

**2,996億SEK**

世界40工場で25億個の部品を調達  
SEK:スウェーデンクローナ、1SEKは約12.2円(2020年11月末現在)

一次サプライヤー社数

**約51,000社**

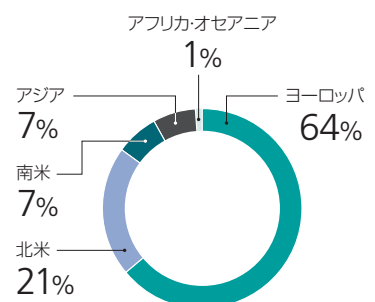
うち約6,000社から自動車部品を調達

自動車部品サプライヤーのサステナビリティ自己評価合格率(購入額比率)

**92%**

高リスク国においては98%

地域別調達比率



## サプライヤーとのパートナーシップ

社会が大きく変化し、技術革新のサイクルが短くなるなか、輸送業界が持続可能性に配慮しながら競争力を維持していくためにはサプライヤーとの協働が不可欠です。

ボルボ・グループは、サプライヤー各社により良い製品の供給だけでなく、持続可能な社会の実現に向けてボルボ・グループに準じた責任のある行動をとるよう願っています。また、調達地域の最適化を図ることで、お客さまの要望に迅速に対応するとともに、CO<sub>2</sub>排出量の削減に取り組んでいます。UDトラックも、グローバル調達の観点から、原材料や設備、日常業務に必要なサービスや消耗品の購入にあたっては、ボルボ・グループの方針に則った調達活動を推進しています。

## 人、地球、収益のバランスの維持

ボルボ・グループは、持続可能性を品質や性能、納期、コストなどと同様、調達プロセスにおける主要な基準の一つとしています。

2019年には従来からサプライヤー各社にお願いしてきた取り組みを整理し、「サプライヤー行動規範」を策定しました。ボルボ・グループは、同規範を軸

に持続可能な調達プログラムを推進することで、人や環境に対するリスクに適切に対処しながら、サプライヤーとの強固な関係の構築をめざしています。

## 持続可能な調達プログラム

- **サプライヤー行動規範**  
国連グローバル・コンパクトなど世界的に認められた基準に基づき策定。全サプライヤーに遵守をお願いしています。
- **サプライヤーサステナビリティ評価プログラム**  
各社からの「サステナビリティ自己評価調査」への回答によって、企業倫理や環境パフォーマンスなどを評価。
- **サプライチェーンマッピング**  
特定分野や地域におけるサプライヤーについて調査・分析。
- **人と地球に関わる取り組み**  
循環型経済、リサイクル、エコデザイン、人権などについて、社内研修・啓発やベストプラクティスの共有などを実施。
- **業界のコラボレーション**  
自動車産業のサプライチェーンの持続可能性に焦点を当てたDRIVE Sustainability\*1、持続可能な鉱物調達に焦点を当てたRMI (Responsible Minerals Initiative) \*\*2に参加。

※1 自動車業界の持続可能性を推進するためのヨーロッパを中心としたパートナーシップで、世界の大手メーカー10社で構成。  
※2 自動車および電子産業における原材料の責任ある調達を審査する国際NGO。

## 持続可能な原料調達

ボルボ・グループは、錫、タンタル、タングステン、金、コバルトといった紛争鉱物を責任ある持続可能な方法で調達することを目的に、RMIと協働しています。参加企業は、法令遵守の強化や、高リスク地域からの責任ある鉱物調達を支援する手法やリソースを利用することができます。ボルボ・グループは、サプライチェーンの透明性確保とRMIルールの遵守のために、RMIで開発された報告用テンプレートやガイドラインを採用しています。

## 独立資本の販売会社とのパートナーシップ

UDトラックは、自社直系ディーラーのほかに、独立系ディーラー6社32拠点と連携して製品やサービスをお客さまに提供しています。各社の地域に根ざした事業活動を尊重しながら、お客さま満足度の向上を共通の目標として、直系ディーラーと同じ研修やイベントを開催し、より高い技術や最新知識の習得を支援しています。

## アフターサービスに関わるスタッフへのサポート

アフターサービスに関わるスタッフの技能向上を支援しています。サービスについての最新情報・知識の共有を目的とした研修会「アップタイム・カンファレンス2019」には、独立系ディーラーから約50名が、国際的な技能競技会「UD現場チャレンジ2018」には11チーム41名が参加しました。

## 持続可能な調達プログラム

